

指定管理者による管理運営の実施状況報告

- 1 施 設 名 : 大濠公園
- 2 指 定 管 理 者 名 : にしてつG・いしはらD公園管理団体（代表団体 株式会社西鉄グリーン土木）
- 3 指 定 期 間 : 令和4年4月1日～令和9年3月31日
- 4 施 設 設 置 目 的 : 都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。
- 5 管理運営についての点検結果（令和6年4月1日～令和7年3月31日）
 - (1) 点 検 方 法 : 事業報告書、現地確認、ヒアリング等をもとに、指定管理者の管理運営実施状況の点検を行った。
 - (2) 点 検 結 果 : 別添のとおり

①管理運営状況総括表

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
①公共性（公益性）の確保	・ 全国有数の水景公園として水質や景観木を保全し、県民や急増する観光旅行者に誇れる公園とする。 ・ 公園の安全利用上の諸問題については、マナー啓発や注意指導等により解決する。地域やボランティア団体と連携し、県民に愛される公園環境の創出に努める。 ・ 高齢者や障がい者が利用しやすい公園づくりをおこなう。	・ 本県を代表する水景公園であり、大濠池や日本庭園を有し、多くの県民に利用される公園として、施設の維持管理や園内の安全対策を適切に行っている。 ・ 外国人へのマナー啓発として、鳥のエサやりに関するチラシを英語・韓国語で作成・配布している。また、ボランティア団体と連携し、月に1度の清掃活動、マナーアップ啓発活動や園内パトロールに取り組んでいる。 ・ 利用者からの問い合わせをとりまとめ、「よくある質問集」を作成して、職員で共有している。 ・ 「くじら公園」に設置予定のインクルーシブ遊具について。各種団体へ説明会やヒアリングを行った。また、摩耗した車いすのタイヤを交換した。
②施設利用及びサービス向上	・ 公園の景観を向上させ、利用促進を図る。 ・ バードウォッチング、呈茶サービス、ウインターイルミネーション、ひまわりプロジェクトや、夏休み将棋教室等の自主事業を継続する。 ・ 遊具の安全対策を実施する。 ・ 日本庭園の利用者促進を行う。	・ 水草が繁茂したため、県保健環境研究所と連携し、定期的に調査を行うとともに、水草刈取船を用いた水草の除去を行っている。 ・ バードウォッチングやウインターイルミネーション、地元ボランティアによるチューリップやヒマワリの植え付け、庭園デザイナーを講師とした花のワークショップ等を行っている。そのほか、日本庭園では秋の紅葉の会や呈茶サービス、子どもを対象に将棋教室を行っている。 ・ 毎月4回の遊具安全点検と年2回の遊具安全点検を実施した。また、東側児童遊園の遊具滑走部破損等修繕を行った。 ・ 日本庭園では、福岡市内のホテルと連携し、入園料を含めた宿泊パックの販売を行っている。 ・ 庭園デザイナーを講師とした花のワークショップの開催回数を増やすことで募集人数を増やしている。 ・ 昨年度好評だったミストを用いて人工雲海をつくるイベントを日中にも実施することで回数を増やした。 ・ 日本庭園利用者数：138,108人 (対前年度比124.1%、対H30年度比210.0%)

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
③経営（収支）改善	・園内で発生した落葉や剪定枝、伐木は、処分費が生じないように再利用する。	・落葉は堆肥として園内花壇等に使用し、剪定枝はチップ化して抑草材（雑草の生育を抑制）として再利用している。 ・駐車場、日本庭園利用料金収入実績：84,544千円 （対前年度比109.2%、対H30年度比121.7%、対H17年度比258.5%） ・委託料実績額：137,046千円 （対前年度比114.1%、対H30年度比119.1%、対H17年度比73.4%）
④職員確保方策及び健全な財政基盤	・責任者には豊富な実務経験と資格を有する者を配置する。	・現場責任者として、実務経験を有する1級土木施工管理技士、公園管理運営士を有する人材を配置している。
⑤施設管理上の個別事項	・強風による倒木や破損の恐れのある樹木に対処する。	・樹木医による計画的な樹木診断を行い、倒木の危険のある樹木の把握や対策に努めているほか、台風等の災害の発生が予想される場合は、早急な復旧のため作業員が待機・巡回を行っている。また、台風の発生後は、速やかに緊急点検を実施している。

②点検結果

☐ A+ （提案内容を上回った） ☒ A （提案内容をやや上回った） ☐ B （概ね提案内容どおり） ☐ C （提案内容をやや下回った） ☐ D （提案内容を下回った）	【総合コメント】 本県を代表する水景公園であり、大濠池や日本庭園を有し、多くの県民に利用される公園として、施設の維持管理や園内の安全対策を適切に行っている。 迷惑行為等への対応として、外国人向けの立て看板の設置や、経年劣化していた看板や啓発ポスター等を再設置する等、利用者のマナー向上のための取り組みを行っている。 園内花壇では、ボランティアと協力して季節の花々を植えることで来園者を楽しませる等、主な提案内容は概ね実施されている。 その他提案内容以外に、日本庭園では、福岡市内のホテルと連携し、入園料を含めた宿泊パックの販売を行った。また、庭園デザイナーを講師とした花のワークショップの開催回数を増やすことで募集人数を増やしたり、昨年度好評だったミストを用いて人工雲海をつくるイベントを日中にも実施する等、利用者の満足度向上に資する取組を継続して行ったことにより、利用者の増加に貢献した。 以上のように、提案内容をやや上回った、適切な管理運営が行われている。
--	--